

第6回 企業とのコミュニケーションサロン 「環境とともに～ブラザー工業の取り組み」

日時：2006年8月30日

場所：環境省 中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)

主催：環境省 中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)

プレイメージ
アンケート



ブラザー工業
環境フィールド見学



グループ
セッション

ブラザー工業のイメージヒアリング

まずは参加者の方々にブラザー工業にどんなイメージを持っているか、YES or NO で答えていただきました。

- 1) ブラザー工業をご存じの方は？
ほぼ全員の方が YES
- 2) ブラザーの製品を使ったことがあるという方は？
5割くらい(ファクス、ミシン、ラベルプリンタなど)
- 3) ブラザー工業はグローバルな会社だと思いますか？
7割くらい YES
- 4) ブラザーは環境に配慮した企業だと思いますか？
4割くらい YES
- 5) ブラザーは名古屋、もしくはこの地域に貢献をしている企業だと思いますか？
ほとんどの方が NO



プレゼンテーション

「環境とともに～ブラザー工業(株)の取り組み」

皆さまのイメージと実際のブラザー工業の事業や環境への取り組みの比較をしていただくため、紹介させていただきました。

グループワーク

ブラザー工業の取り組みを把握した上で、ブラザー工業のリソースである「コミュニケーション スペース」の活用と、環境への取り組みや環境配慮製品をもっとPRするための広報の在り方について、三つのグループに分かれ、アイデアを出し合いながら意見交換をしました。

Aグループ

「“ブラザー コミュニケーション スペース”を利用して地域連携をどのようにしていくか」

<グループからの提案>

コンセプト：「コミュニケーション スペースを地域住民とモノ創りの場に」

- ・博物館のようであり、地域住民と対話しながらモノ創りの体験ができる場にする
- ・環境について強くメッセージを伝えるスペースにする
- ・モノ創り、モノをつくる実践講座(環境イベント)などを実施する。例えば「親子もの創り体験塾」など



<参加者のコメント>

* 企画

- ・人通りの多い場所なら、昼休みのミニコンサートでお客様を集めては？
- ・「なごや環境大学」の講座をやって欲しい
- ・子どもを集める映像(ビデオ)を流す
- ・環境関連の企画展、環境活動アピール、写真、ポタニカルアート、環境講座、モノ創り、リサイクル、参加・発表の場、足踏みミシンの体験、モノ創り体験コーナー(リサイクル)、ワークショップ、ミーティング
- ・地域の歴史と文化のつながり
- ・会社の污水处理を知らせる
- ・ワークスタイルの公募

* 課題点など

- ・大企業は構えてしまう
- ・なぜ土日休みなの？地域の人の入館は意識していないの？
- ・いろんな環境活動を見せる場は整っているの？
- ・考えるよりもやってみよう

B グループ

「ブラザー主力商品の一つである、“MyMio”を環境意識の高い SOHO 事業者、自治体、市民を対象に販売すると想定し、最もインパクトのある広報物を考える」

<グループ1からの提案>

コンセプト:「あなたも地球もまるっとエコ」

- ・さまざまな機能が一つの MyMio に詰まっているので、1 台で間に合う、エネルギー・手間の負担が減ることを PR
- ・MyMio を使うと環境に優しいビジネスや暮らしができると売り手に説明する
- ・廃棄、下取り、乗り換え(キャンペーン)を優遇し、ユーザーの確保につながる仕組みをつくる

<参加者のコメント>

* もっと PR したほうがいい点

- ・まとめて(マルチで)省エネ、低排熱(冷房も節約)、環境に優しい使い方ができる
- ・一家に 1 台で間に合う、必要なだけファクス(紙を無駄にしない)、インクの購入も 1 台分で収まる
- ・単独機器を買った場合との比較やランニングコストの比較(電気、インク)をして広告に出す
- ・多くの機能が付いている割に値段が安い
- ・マルチ機能でスペースも価格もスモール化

* 今後の取り組みについての提案

- ・従来品から原料の石油を〇〇%カット、リサイクル率〇〇%実現を打ち出す
- ・旧製品の引き取り(リサイクルシステム)、キャッシュバック、乗り換えキャンペーン(負荷の大きな機器から)、下取り時の価格表
- ・最後(廃棄時)までサポートします、バージョンアップ時の仕組み、スターターセット(セッティング)にするなどアドバイスサポートデスクを持つ
- ・背景の情報をおしゃれに提示する(売りとして)

<グループ2からの提案>

コンセプト:「見るだけ受信で地球もお得」

・ソフト、画面、インク、電気代省エネ、紙資源の節約、消耗品を見えるようにする、ユニット化する

<参加者のコメント>

* ターゲット

・NPO など事務所の利用者や福祉施設などでも使いやすいようにする

・大学の研究室、企業家養成コース、社会貢献とセットで売り出す

* 広報の際に打ち出すポイント

・お得です、見るだけ受信(紙の節約、PC の利用により紙使用量が減少)、電気代、消耗品代(カートリッジの持ち)

・消耗品のネット販売、メモリ容量、コードレス、コードへのホコリ掃除なし

* 今後の提案

・下取りサービス

・助成金付き、NPO 価格で

・消耗品のリサイクルを NPO と協働で実施する

<主催者のまとめのコメント>

今日は、ブラザー工業さんの環境への取り組みの把握、ブラザー工業さんのリソースを活用した展開のアイデア出し、の 2 点を目的に実施しました。グループワークでの議論を交えた中で、参加者、ブラザー工業さん双方に新しい発見や気づきがあったかと思います。今日出されたアイデアや市民の思いをぜひ今後の展開のヒントにしていいただければ、と思います。